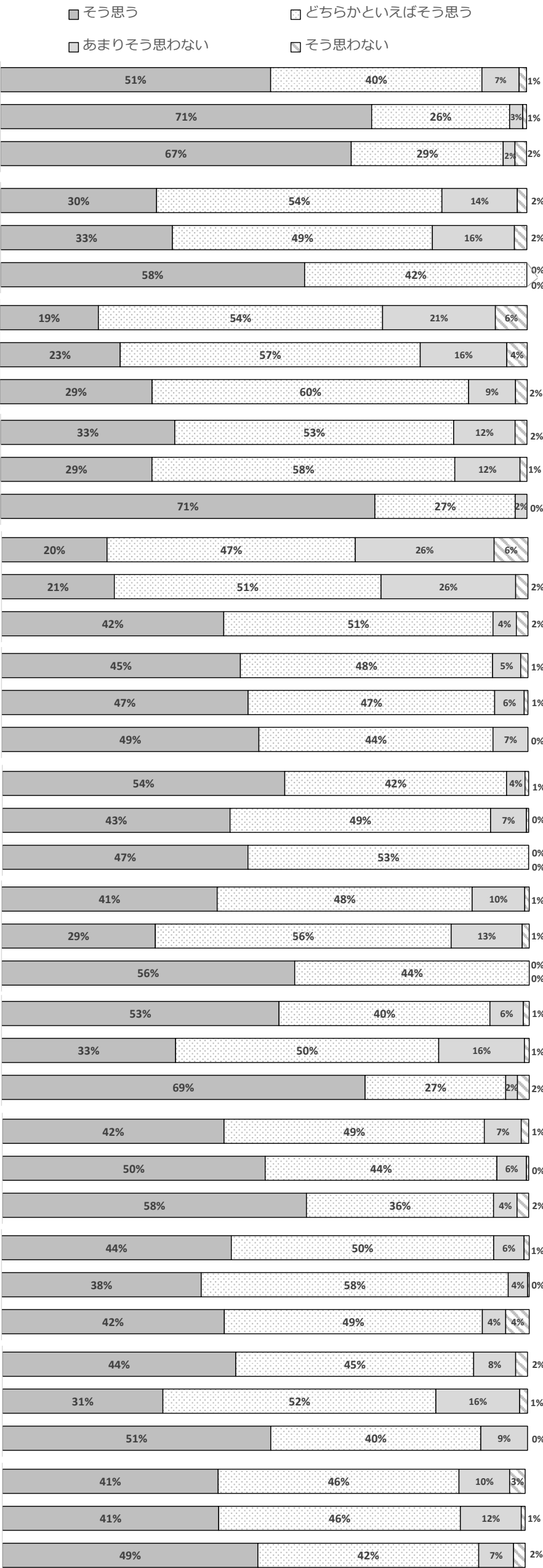


平成31年度 学校評価アンケート集計結果

分 類		質 問 項 目	H29度	H30度	本年度	評価
学校運営全般	生徒1	本校に入学して良かった。	3.39	3.32	3.41	A
	保護者1	本校に入学させて良かった。	3.69	3.64	3.67	A
	教職員1	本校は、生徒・保護者の期待やニーズに応える教育活動を行っている。	3.65	3.56	3.60	A
開かれた学校づくり	生徒2	学年通信、各種便りなどによって、本校の情報がよくわかる。	3.01	3.05	3.12	B
	保護者2	学年通信、各種便り、はなまる通信などによって、本校の情報が得られている。	3.17	3.20	3.12	B
	教職員2	教育活動の情報を、学年通信や各種便り、はなまる通信等を通じて発信している。	3.75	3.67	3.58	A
	生徒3	本校のホームページは適切に更新されている。	2.87	2.89	2.85	B
	保護者3	本校のホームページは適切に更新されている。	3.06	3.06	2.99	B
	教職員3	本校のホームページは適切に更新され、学校の広報に効果を上げている。	3.53	3.21	3.16	B
	生徒4	学校は、説明会や体験入学、母校訪問など中学生への広報活動を積極的に行っている。	3.13	3.18	3.17	B
	保護者4	学校は、説明会や体験入学、母校訪問など中学校への広報活動を積極的に行っている。	3.14	3.16	3.14	B
	教職員4	学校説明会や中学校訪問等の広報活動を積極的に行っている。	3.79	3.73	3.69	A
	生徒5	学校行事等に保護者や地域の方々の参加があり、交流が図られている。	2.88	2.81	2.81	B
	保護者5	学校行事等に保護者や地域の方々の参加があり、交流が図られている。	2.93	2.90	2.91	B
	教職員5	学校行事等に保護者や地域の方々の積極的な参加・協力があり、交流が図られている。	3.17	3.17	3.33	B
生徒指導	生徒6	学校は、基本的生活習慣を守り、規律ある学校生活をするよう、適切な指導をしている。	3.34	3.30	3.37	B
	保護者6	学校は、基本的生活習慣を身に付け規律ある学校生活をするよう、適切な指導をしている。	3.43	3.41	3.40	B
	教職員6	学校は、基本的生活習慣が身に付くよう機会を見つけて指導している。	3.28	3.38	3.42	A
	生徒7	学校は、交通ルールや通学マナーを守るよう適切な指導をしている。	3.43	3.44	3.49	A
	保護者7	学校は、交通ルールや通学マナーを守るよう適切な指導をしている。	3.42	3.34	3.36	B
	教職員7	学校は、交通ルールや通学マナーを守るよう適切な指導している。	3.54	3.52	3.47	A
	生徒8	学校は、「いじめを抑止し、いじめを許さない学校づくり」に積極的に取り組んでいる。	3.19	3.23	3.29	B
	保護者8	学校は、いじめ防止基本方針に基づき、「いじめを抑止し、いじめを許さない学校づくり」に積極的に取り組んでいる。	3.13	3.16	3.13	B
教職員の資質向上	教職員8	学校は、いじめ防止基本方針に基づき、「いじめを抑止し、いじめを許さない学校づくり」に積極的に取り組んでいる。	3.63	3.58	3.56	A
	生徒9	模試の結果からの情報は、学習を進めるのに役立っている。	3.41	3.44	3.44	A
	保護者9	模試の結果から進路選択に必要な情報や知識が学校から提供されている。	3.17	3.13	3.15	B
	教職員9	模試のデータを分析し、生徒に進学に必要な情報を伝えている。	3.62	3.53	3.62	A
	生徒10	先生は授業内容や指導方法の工夫・改善に努めている。	3.29	3.23	3.32	B
	保護者10	先生は、生徒の学力向上のために熱心に学習指導をしている。	3.44	3.39	3.43	A
	教職員10	授業相互参観、生徒による授業アンケートなどを実施し、指導方法の工夫・改善に努めている。	3.50	3.27	3.49	A
	生徒11	各科目の学習評価は適切に行われている。	3.32	3.30	3.36	B
学力向上	保護者11	各科目の学習評価は適切に行われている。	3.33	3.31	3.34	B
	教職員11	各教科・科目において、評価基準や評価方法について議論し、適切に行っている。	3.21	3.23	3.29	B
	生徒12	学校は、少人数授業や習熟度別授業を実施し、学習内容の理解・定着に努めている。	3.31	3.32	3.32	B
	保護者12	学校は、少人数や習熟度別などのきめ細かい学習指導を行い、学習内容の理解・定着に努めている。	3.14	3.13	3.12	B
	教職員12	少人数授業や習熟度別授業を積極的に取り入れ、個々の生徒に応じた学習内容の理解・定着に努めている。	3.49	3.38	3.42	A
	生徒13	与えられる課題(宿題)・小テスト、予習・復習のチェックなどは、家庭学習の習慣づけに役立っている。	3.23	3.23	3.26	B
	保護者13	与えられる課題(宿題)・小テスト、予習・復習のチェックなどは、生徒の家庭学習の習慣づけに役立っている。	3.26	3.26	3.28	B
	教職員13	生徒の家庭学習の確立のため、課題、小テスト、家庭学習アンケート、個別指導の実施など様々な工夫をしている。	3.60	3.62	3.38	B



分類		質 問 項 目	H29度	H30度	本年度	評価
学力向上	生徒14	課題・小テストや授業の予習・復習は、学力定着・向上に役立っている。	3.27	3.33	3.32	B
	保護者14	課題・小テストや授業の予習・復習は、生徒の学力定着・向上に役立っている。	3.29	3.31	3.33	B
	教職員14	課題・小テストの実施や予習復習の習慣化が日々の授業展開や学習内容の定着に役立っている。	3.32	3.26	3.07	B
	生徒15	自分の将来について考え、進路目標を明確にするための情報が学校から提供されている。	3.24	3.26	3.15	B
	保護者15	将来について考え、進路目標を明確にするための情報が学校から提供されている。	3.10	3.10	3.10	B
	教職員15	大学・学部・学科の特徴や多様な職業についての情報を与え、生徒の能力・適性を考えさせている。	3.40	3.42	3.56	A
	生徒16	自分の進路目標に合った補習が開講されている。	3.05	3.12	3.08	B
	保護者16	生徒の進路目標に合った補習が開講されている。	3.02	3.02	3.04	B
	教職員16	生徒の実態とニーズに合った補習の講座を開講している。	3.45	3.33	3.33	B
	生徒17	面談など個別の指導は、進路目標に向かって取り組む上で役立っている。	3.32	3.38	3.34	B
	保護者17	面談など個別の指導は、進路目標に向かって取り組む上で役立っている。	3.32	3.33	3.30	B
	教職員17	進路決定のため、生徒や保護者との面談の機会を十分に設けている。	3.51	3.54	3.64	A
	生徒18	定期考査の結果は、その後の学習指導に生かされている。	3.20	3.20	3.28	B
	保護者18	定期考査の結果は、その後の生徒の学習に役立っている。	3.01	3.08	3.11	B
	教職員18	定期考査の結果は、その後の生徒の学習に役立てている。	3.23	3.11	3.31	B
	生徒19	学校は、生徒の自主的な学習習慣が育つよう適切な指導をしている。	3.16	3.16	3.22	B
	保護者19	学校は、子どもの自主的な学習習慣が育つよう適切な指導をしている。	3.13	3.14	3.17	B
	教職員19	教職員は、生徒の自主的な学習習慣が育つよう適切な指導をしている。	3.21	3.09	3.16	B
特別活動（学校行事）	生徒20	楽しい学校行事があり、私は学校生活に充実感を感じている。	3.15	3.02	3.10	B
	保護者20	楽しい学校行事があり、生徒は学校生活に充実感を感じている。	3.22	3.18	3.17	B
	教職員20	学校行事の内容を精選して実施し、生徒の育成に効果的に活用している。	3.26	3.27	3.31	B
	生徒21	行事の運営には、生徒会を中心にして生徒が積極的に関わっている。	3.31	3.22	3.25	B
	保護者21	行事の運営には、生徒会を中心にして生徒が積極的に関わっている。	3.25	3.21	3.18	B
	教職員21	行事の運営を通じてリーダーを育成し、生徒間の協力体制ができるよう指導している。	3.19	3.17	3.07	B
学校の特色化	生徒22	生徒の興味・関心や進路希望に応じて、コース・類型が設置され、受けたい科目が開講されている。	3.19	3.20	3.18	B
	保護者22	生徒の興味・関心や進路希望に応じて、コース・類型が設置され、受けたい科目が開講されている。	3.17	3.17	3.14	B
	教職員22	生徒の興味関心や進路希望に応じたコース・類型が設置し、選択科目を開講している。	3.37	3.21	3.38	B
	生徒23	特色のある教科学習や特別活動が経験でき、自分の能力を伸ばすことができる。	3.06	2.99	3.03	B
	保護者23	特色のある教科学習や特別活動が経験でき、生徒の能力を伸ばすことができる。	3.03	3.06	3.07	B
	教職員23	生徒の多様な能力を育成するために、工夫した独自の教育活動を行っている。	3.19	3.02	3.07	B
	生徒24	教育活動を通じて、命や人権が大切にされており、安全・安心で快適な学校生活を過ごすことができる。	3.29	3.27	3.32	B
	保護者24	教育活動を通じて、命や人権が大切にされており、安全・安心で快適な学校生活を過ごすことができる。	3.28	3.27	3.26	B
	教職員24	互いを思いやり、安全・安心で命や人権を大切にした教育活動が行われている。	3.40	3.21	3.33	B
	生徒25	コースでは、生徒が学校設定教科・科目の授業や、大学との連携や特別講義など、特色ある教育を受けている(コースの生徒対象)	3.36	3.43	3.41	A
	保護者25	コースは、学校設定教科・科目の授業や、大学との連携や特別講義など、特色ある教育を展開している(コースの保護者対象)	3.39	3.41	3.32	B
	教職員25	コースは、学校設定教科・科目の授業や、大学との連携や特別講義など、特色ある教育活動を展開している。	3.62	3.62	3.60	A
教育の協働体制	教職員26	各学年・部間の連携により組織的な教育活動を行っている。	3.17	3.06	3.00	B
	教職員27	教員は教育目標を共有し、その達成に向けて積極的に取り組んでいる。	3.37	3.07	3.09	B

回収率

生徒：99.6%（713名/716）
保護者：98.9%（707名/715名）
職員：100%

数値

そう思う：4点　　どちらかといえばそう思う：3点
あまりそうは思わない：2点　　そう思わない：1点　の平均値です

評価

A：4.00～3.41　　B：3.40～2.81　　C：2.80～2.21
D：2.20～1.61　　E：1.60～0.00
前年度より0.5以上増加：++　　前年度より0.25以上増加：+
前年度より0.25以上減少：-　　前年度より0.5以上減少：--

